

## 英語の授業のアイデアやヒントを届けたい

## ～「おしゃべりな小学校英語」収録現場へ潜入取材!～

#おしゃべりな小学校英語 #Podcast #NEW HORIZON Elementary



パーソナリティの3人（左から Brian Peck 先生、黒木 愛先生、吉里 明高さん）

3月7日発行の東書NEWS! No.6でも紹介した通り、東京書籍の英語編集部小学英语によるPodcast番組「おしゃべりな小学校英語」が、3月7日にスタートしました。

この番組は東京書籍の小学校英語教科書『NEW HORIZON Elementary English Course』の内容をベースに、主に小学校の先生に向けて、授業の役立つ情報や小学校英語あるある、教材研究に使えるネタなどについておしゃべりする内容です。

今回取材した#8（エピソード8）の収録後にパーソナリティの3人に話を伺いました。

### 【パーソナリティ】

Brian Peck（昭和女子大学）  
黒木 愛（筑波大学附属小学校）  
吉里 明高（東京書籍英語編集部）

### 【配信日】

毎週金曜日に下記プラットフォームより配信中。  
[Spotify](#) [Apple Podcast](#) [Amazon Music](#)

お二人の先生はこの番組のオファーがあった時はどんな心境でしたか？

**黒木** 私はおしゃべりじゃないけどいいのかな？って（笑）。

**Peck** 驚きましたね。私も最初は「できるかな？」という不安な気持ちでしたが、以前からみなさんと面識もあったのでそこは安心していました。今はとても楽しく番組ができています。

**吉里** 実は、番組を始めるにあたっての小学校英語チーム内での企画会議で、私がパーソナリティは「この二人しかいない！」と提案したんです。今このように3人で一緒に番組ができてうれしいです。



黒木先生

先ほど収録現場を見て、とても楽しい雰囲気での収録をしていたことが印象に残っています。



Peck 先生

**Peck** ありがとうございます。録音ブースに入ると自然に3人の「おしゃべりな世界」が広がるようになりました。段々とチームの連携や番組の進め方が掴めてきた感覚がありますね。

**黒木** とはいえ、まだまだ毎回反省ばかりです……。

**吉里** 収録ごとに振り返りをしています。また、英語編集部やPodcast番組の先輩である「おしゃべりな理科」のメンバーからも意見をもらいつつ、より良い番組になるように努めています。

今のところ周りからの反響はいかがでしょうか？ そして今後はどんな番組にしていきたいですか？

**黒木** 周りの現場の先生方には「授業実践の事例として参考にしています」という声をいただくことが多くてうれしく思っています。

**Peck** 「答え」というより「アイデアやヒント」を伝えるようにしています。聞いてくれた人がその人なりにアレンジしてくれたらいいですね。

**黒木** そうなんですよね！ 私たちが話したことは全くそのままでもよくて、実際に実践するときには色々な形があっていいと思います。「番組を聞いてこんなふうにはやってみました」という話を聞いたら、私たちもとても参考になりますし。

**吉里** 番組と学校現場の間でそういう循環ができれば理想的ですよ。



吉里さん

最後に番組を聴いてくれているリスナーや未来のリスナーに向けてメッセージをお願いします！

**黒木** 番組を聞いて、ぜひ小学校英語を身近に感じてもらいたいです！

**Peck** 授業のヒントやアイデアはもちろんですが、やはり番組が面白くないといけません。これからも楽しくてためになる番組を作っていきます！

**吉里** 英語を教えている先生はもちろん、それ以外の人にもぜひ聞いてもらいたいです。番組でお話した考え方や価値観が、他の授業や普段の生活の中の何かのヒントにもつながったらうれしいです！

## #8 の収録の様子

通常はそれぞれの Unit の内容や授業のやり方についておしゃべりしているのですが、今回取材した #8 は Break Time ということで授業とは少し外れた閑話休題的な内容でした。「休み時間」をテーマに、通常放送回と比べてゆったりと話が行われていました。

例えば「中休み」の話題では、日本の小学校には中休みの文化がありますが、国や地域によってその形は異なるとのこと。例えばハワイにはおやつタイムがあったり、フランスでは一度家に帰る時間があったりするのだとか。

次は「昼休み」の話題に。黒木先生から「担任の時は教室で食べていたけれど、今の学校では専科なので、職員会議室という場所でほかの先生たちと一緒に食べています」という話がありました。担任の時は「給食を飲み物のように（急いで）食べて、丸付けなどをしていた」というエピソードが印象的でした。これに対し、Peck 先生から「子供たちの前で採点するとその子供の顔を見てしまうのでは？」というツッコミが入り、「あるある」と話が盛り上がっている様子でした。